

お客様へのメッセージ冊子

この冊子は、日々寄せられるお客様の声、応援いただいている方々のメッセージやセゾン投信メンバーの熱い思いをあつめたものです。ぜひご一読ください。

下記は必ずお読みください。

この資料は、セゾン投信の役職員ならびに関係者の方々から皆様へ、「メッセージ」の発信を目的として作成したものであり、勧誘を目的とした、セゾン投信の提供する「販売用資料」ではありません。また、金融商品取引法に基づく、開示書類でもありません。したがって投資信託の購入、売却、あるいは保有を推奨するものではありません。

情報については、その正確性、信頼性、安全性等について保証するものではありません。過去のパフォーマンスは、将来のパフォーマンスを推測する指標ではありません。

この情報に関する一切の権利、義務は、その情報提供者（以下「情報提供者」）に帰属します。この情報の内容は、情報提供者の事由により変更されることがあります。

この情報は、閲覧者ご自身のみのものであり、転載、または、第三者への提供は禁止します。

このメッセージに掲載された情報に基づく判断については、閲覧者ご自身の責任の下に行うこととし、万一このメッセージの情報により、閲覧者が損失を被ったとしても、セゾン投信株式会社、ならびにその情報提供者はいかなる損害に対しても一切の責任を負うものではありません。

投資信託の取得を希望される方は、必ず投資信託説明書（交付目論見書）を十分お読みいただき、内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。

商号等	: セゾン投信株式会社
金融商品取引業者	: 関東財務局長（金商）第 349 号
加入協会	: 社団法人投資信託協会
お問い合わせ先	: セゾン投信お客様窓口 TEL03 -3988 -8668 (受付時間 9:00 ~ 17:00 土日祝日、年末年始除く)
	http://www.saison-am.co.jp

長期投資家仲間へのメッセージ VOL.29

大河の流れに乗る長期投資

2009年8月4日

情報の非対称性の罠

昨年のリーマンショックまでひたすら拡大を続けてきた金融資本主義におけるマネーゲーム、リスクを計測可能にする大発明ともてはやされた金融工学なる一見完全無欠な手法を駆使して、複雑な金融商品を次々と世に送り出していたのは、破綻に至ったリーマンブラザーズに代表される投資銀行でした。

そこにすぐに儲かる仕組みとより高いリターンを求めて機関投資家たちが群がり、米国発のマネーゲームは世界中に狂宴の輪を拡げていったわけですが、そのゲームが続く間じゅう圧倒的に勝者であり続けたのは、結局投資銀行だったのです。

リスクを難解な数式でパッケージし、格付け機関のお墨付きというブランドを添付することで、投資家をその本源的な価値への洞察に対し思考停止に導く一方、リスクの所在と品質の中身を知るのは専ら商品製造業者たる投資銀行だけという情報の偏在によって、言わば投資銀行はマネーゲームというカジノの胴元として、確実に暴利を得られる立場を築いたのでした。

インベストメントバンカーと言われる彼ら社員たちの何億・何十億円という報酬の源泉は、金融工学というマジックで真実を隠蔽することによる、情報の非対称性を用いた端からのアンフェアなゲームからのピンハネだったのです。そしてリーマンショックによってその罠は暴かれ、ゲームオーバーとなりました。

時計の針は決して戻らない

先日の日経新聞の記事に、昨秋米国政府から公的資本注入を受けた金融機関の従業員が、2008年分のボーナスとして、巨額の報酬を受け取っていたことが明らかになったとありました。100万ドル超の賞与が合計4800人に支払われていたとのこと。

金融危機に対応して、多額の納税者の資金が投入される一方で、そこに働く社員が相変わらずの高額報酬、彼らがマネーゲームの胴元でなくなった以上、世間がそれを許容するはずもなく、だから記事になったのでしょう。

日本でも、失われた15年を経て、成熟経済に適応すべく企業体質の構造改革は進んでいたはずが、ここ数年で銀行との株式持ち合いがいつの間にか復活、昨年来の大株安で銀行は再び多額の株式評価損計上を余儀なくされ、過去の栄華へのしがらみのツケを払わされました。

世界は今、大転換の真っ只中にあります。投資銀行の強欲主義も、20世紀を凌駕した日本的経営システムも、政官財のトライアングル構造も決して復権することは許されません。時計の針は決して戻ってはくれないのです。

公平な競争が始まった

リーマンショックから金融危機を経て、地球経済には本来あるべき資本主義に向けての価値観の再構築が始まっています。

それは金融の世界が自分たちの利益を正当化するための我田引水の道具として用いられてきた「市場原理主義」から、生活者ベースの豊かさ拡大とそれに叶う価値創造活動を支える「実体経済原理主義」へのパラダイムシフトとでも言えましょうか。

20世紀の冷戦構造から21世紀のグローバル化への世界経済の大転換は、富の移転を伴っての拡散と共に、経済競争の劇的拡大をもたらしました。

ヒト・モノ・カネの移動が頸木（死〆キ）を解かれ、同時にITという情報革命の進展によってどこでも誰でも自由自在な情報アクセスが可能になったことで、非対称性なき平等で公平な世界規模での競争が始まったのです。

そしてグローバル化経済において、成熟国家日本は過去のしがらみを捨て、手かせ足かせを解いて、世界とガチンコ勝負出来る体制作りこそが急務であり、競争を勝ち抜く前提条件でしょう。

厳然たる大河を観る

長期投資は今見えるものから未来を読み取るチカラが勝負の根幹です。そのとき相場だけを見ても決して未来を見通すことは出来ません。相場は所詮人間の欲と感情を源泉とする只今だけの物差しであって、将来の価値を正確に示してはくれないからです。

長期投資は歴史の変遷、価値観の変化、社会構造の俯瞰、そして人々の生活の実態などから将来の姿を読み込みます。その結果見えてくるものが実体経済の滔々たる大河なのです。そして大河の流れは、地球上の68億人の生活の集積であります。

ヨットを操るとき、舵取りはしっかりと遙か遠方に焦点を定めて進めと言われます。目の前の波しぶきに気を取られていると、方向を見失ってしまうのです。

同様に、遠い将来を見据えて、ゆったりのんびり流れに任せて進んで行くのが長期投資、大河が見えてしまえば、あとは楽な旅なのです。

セゾン投信株式会社
代表取締役社長 中野 晴啓

草食系の投資を実践しましょう！

晋陽 FP オフィス
代表 カン・チュンド

皆さん、こんにちは。カン・チュンドと申します。わたしが FP オフィスを開いてからはや 9 年になります。この間、実は苦い経験をしたことがあります。もう 2 年ほど前になりますが、コンサルティングの現場であるお客様から「カンさん。たしかに投資は必要だと思いますが、結局、わたしにはそんな勇氣はありません・・・」と言われたのです。

そのお客様とは何度か話し合いの機会を持ち、保守的な資産配分を作って無理なく投資をスタートさせましょう、というところまで来ていました。しかし結局、そのお客様は投資を始めるに至らなかったのです。

そもそも、投資を行うか否かは「勇氣」の問題なのでしょうか。いいえ、そうではありません。わたしはそのときから、欧米で発達した投資の概念を、日本人に当てはめるのは無理がある、と考えるようになりました。欧米流の投資を、日本流に「アレンジ」する必要があると悟ったのです。

欧米人が考える投資とは、非日常の中で一大決心をし、大きなお金を動かす行為です。なんだか目をキラキラさせて、ガツガツ投資を行う・・・、そう「肉食系」のイメージですね。

たいていの日本人は、上記の「一大決心をして、大きなお金を動かす」というところに違和感を覚えるのではないのでしょうか。この点、日本人のメンタリティーに合っていないと思うのです。日本人にふさわしい投資とは、一大決心をせず、日常生活の範囲内で、小さなお金をコツコツ動かす・・・、そう、空気のような「草食系の投資」なのです。

草食系の投資 = 積立て投資を続ける、ですね。

積立て投資の威力はふたつあります。ひとつ目は、「自動積立て」のしくみが利用できることです。給与振込口座から毎月決まった日に、毎月決まった金額を引き落とししてもらえます。なおかつ、そこから投資信託を買い付けてもらえるのです。驚くべきことに、これらの仕事に対して、私たちはコストを支払う必要がありません。

20 年間で 240 回やってもらっても、手数料はゼロ円なのです。自動積立てほど、投資がラクに続けられる方法はありません。

積立て投資の威力ふたつ目は、毎月決まった金額「定額」で、金融商品を買付けることです。この「定額」という点がミソです。たとえば 2 万円で、同じファンドを毎月買い続けるとしましょう。ファンドが高いときには買える口数が少なくなり、ファンドが安いときには買える口数が多くなります。つまり、「高い時には少なく、安いときには多く買うというしくみ」が、最初から出来上がっているのですね。

10 年、20 年という長いスパンで見ると、積立て投資では、マーケットが下落する局面がたくさんあったほうがリターンは高まります。なぜならその間、保有口数を積み上げることができるからです。今後、世界マーケットはさらに一体感を増し、ボラティリティーが高くなることが予想されます。このようなマーケット環境にふさわしいのが、「積立て」という投資スタイルなのです。

ノーロード型のインデックスファンドを組み合わせるとオリジナルの資産割合を作るもよし、また、セゾン・バンガード・グローバルバランスファンドのように、ひとつのバランス型ファンドでコンパクトに積立てを行うもよし。

投資は、あれこれ難しく考えすぎるとよくありません。ベストを目指すより、ベターな状態をコツコツ続けてしまうことが、投資で成功する隠された秘訣なのです。

執筆者プロフィール

カン・チュンド

1968 年生まれ。晋陽 FP オフィス代表 <http://www.sinyo-fp.com>

インデックス投資アドバイザー。1998 年、米国のファイナンシャルプランナーと出会い、「資産配分を行おう。インデックス投資を实践しよう」というシンプルな考え方に感銘を受ける。2000 年に晋陽 FP オフィスを開設。インデックス投資に特化したセミナー、コンサルティング業務を手がける。著書に「日本人が知らなかった ETF 投資」(翔泳社)、「毎月 5 万円で 7000 万円つくる積立て投資術」(明日香出版社)がある。

セミナー情報

当社共催セミナー

長期&分散で考える 投資の処方箋【埼玉・浦和】

日時：2009年8月30日(日) 13:30~16:30 (開場：13:00)

会場：浦和コミュニティセンター (住所：埼玉県さいたま市浦和区東高砂町11番1号 浦和パルコ9F)

定員：120名(申込み先着順)

費用：無料

<プログラム>

第1部 講演

テーマ：投資の処方箋

講師：中桐啓貴氏(ガイア株式会社 代表取締役)

テーマ：バンガードのトリビア

講師：加藤隆氏(バンガード・インベストメンツ・ジャパン 代表取締役)

第2部 パネルディスカッション

出演者：中桐啓貴氏(同上) 加藤隆氏(同上) 田村正之氏(日本経済新聞社 生活経済部編集部員)
中野晴啓(セゾン投信社長)

司会：田口智隆氏(株式会社ファイナンシャルインディペンデンス 代表取締役)

当社主催セミナー

【初心者向け】ゼロからはじめる投資のキホン【東京】

日時：2009年9月10日(木) 19:00~20:00 (開場：18:30)

会場：セゾン投信会議室 (住所：東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60・54F)

講師：瀬下哲雄(セゾン投信運用部)

定員：6名(申込み先着順)

費用：無料

<セミナー概要>

これから投資を始める方だけでなく、すでに投資をしているが良く分からない事がある方や投資に関する疑問があるが証券会社に行くには敷居が高いと思っている方に最適な少人数でのセミナーです。みなさまの質問に講師が分かりやすくお答えします。

当社主催セミナー

世界に目を向けると資産運用は100倍楽しい!【東京】

日時：2009年9月12日(土) 14:00~17:00 (開場：13:30)

会場：女性と仕事の未来館 (住所：東京都港区芝5-35-3)

定員：230名(申込み先着順)

費用：無料

<プログラム>

第1部 基調講演

「世界はどう変わる? ~世界を見てきた私が2009年に感じること~」

講師：石田和靖氏(株式会社ザ・スリーピー 代表取締役)

「外国企業の決算書で海外のビジネスを読み解く!」

講師：平林亮子氏(公認会計士)

「長期投資で世界を感じよう!」

講師：中野晴啓(セゾン投信社長)

第2部 トークセッション&質疑応答

対談テーマ 「これからニッポンってどうなのよ?!」

スピーカー：石田和靖氏(同上) 平林亮子氏(同上) 中野晴啓(同上)

セミナーの詳細、お申込につきましては当社ホームページから「セミナー情報」をご覧ください。

URL <http://www.saison-am.co.jp>

セミナーに関するお問合せ先

セゾン投信お客様窓口 TEL 03-3988-8668 (9:00~17:00 土日祝、年末年始を除く)

セゾン投信役職員が講師として参加予定のセミナー

ここからチャンスをつかむ! 長期投資のススメ【東京】

日時：2009年8月22日(土) 14:00から(開場：13:30)

会場：TKP三田・田町ビジネスセンター ホール3A

(住所：東京都港区芝5-29-20 オーエックス三田ビル)

定員：150名(申込み先着順)

費用：2,000円

主催：日経マネー編集部

<プログラム>

第一部 講演

豊島逸夫氏(ワールドゴールドカウンスル 日韓地域代表)

渋谷健氏(コモンズ投信株式会社 会長)

中野晴啓(セゾン投信社長)

第二部 パネルディスカッション&質疑応答

「じっくりお金持ちになろう!」

パネラー：豊島逸夫氏(同上) 渋谷健氏(同上) 中野晴啓(同上)

司会：鈴木亮氏(日経マネー編集長)

当日、抽選で合計30の方に講演者3人のサイン本をプレゼントします!!

お申込み方法

WEB予約のみとなります。「日経マネー」ホームページよりお申込みください。

『第3回 夢と想いと長期投資』~塩漬けも怖くない!じっくり育てる長期投資~【広島】

日時：2009年8月23日(日) 12:30~15:30(開場：12:10)

会場：広島県立総合体育館(グリーンアリーナ)

B1中会議室(住所：広島市中区基町4番1号)

定員：50名(申込み先着順)

費用：1,000円(当日受付にて支払)

ご夫婦・ご家族で参加の場合は2人で1,500円

<プログラム>

第1部

基調講演「まちがいだらけの長期投資」

講師：渋谷健氏(コモンズ投信株式会社 会長)

藤野英人氏(レオス・キャピタルワークス株式会社 CIO)

中野晴啓(セゾン投信社長)

第2部 トークセッション&質疑応答

セミナー終了後 講師と楽しい食事会(希望者のみ・別途費用がかかります)

お問い合わせ・お申込み

以下の事項をご記入いただき、e-mailにてお申込みください。

1) お名前、2) ご連絡先(お電話番号/e-mail) 3) 食事会の参加の有無

担当：岡本様 e-mail：je4pgy@jarl.com

コツコツ長期投資道【高知】

日時：2009年9月5日(土)18：30～21：00

会場：高知ちばさんセンター 第二研修室(住所：高知市布師田 3992-2)

定員：30名(申込み先着順)

費用：500円(当日受付にて支払)

講師：近藤広典氏(ひかりフィナンシャルサービス代表)

中野晴啓(セゾン投信社長)

セゾン投信企画業務部スタッフ

お問い合わせ・お申込み

以下の事項をご記入いただき、e-mail またはお電話にてお申込みください。

1) お名前(性別) 2) ご住所、3) お電話番号、4) メールアドレス

担当：近藤様 e-mail：info@hikari-fs.com

TEL：090-3789-6282 または 090-1324-7742(SB)

詳しくは当社ホームページセミナー情報をご覧ください。(当社役職員が講師として参加するセミナーの主催者はセゾン投信ではございませんのであらかじめご了承ください。)

ご留意事項

上記セミナーにおきましてセゾン投信が設定、運用、販売を行う投資信託の勧誘を行うことがあります。投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので基準価額は変動します。その結果、購入時の価額を下回ることもあります。各投資信託のリスク、費用については投資信託説明書(目論見書)に詳しく記載されております。ご購入に際しては、必ず投資信託説明書(目論見書)の内容をご確認いただき、ご自身でご判断ください。

セゾン投信からのお知らせ

メールアドレスをご登録ください

セゾン投信ではメールアドレスをご登録いただいたお客様に定期的にご案内をお送りしております。

「運用レポート掲載のご案内」、「セミナー情報のご案内」の他にも「お客様へのメッセージ冊子」に掲載されない情報もお送りしております。この機会にぜひご登録ください。

メール配信をご希望のお客様は「セゾン投信ネット取引」にログイン後、「口座管理」「登録情報一覧・書類請求」とお進みいただき、メールアドレスをご登録ください。また、「案内メールの配信設定」を「要」にさせていただく必要がございます。

ご不明な点は当社お客様窓口までお問合せください。

セゾン投信に寄せられた質問

Q 口座を開設する際、総合取引申込書に記入した4桁の暗証番号はどういうときに利用するのですか？

A インターネットを利用し当社ホームページのお客様専用画面に初回ログインする際と、買付・売付注文、資料請求等で利用します。初回ログイン時に、ログインパスワード(半角英数混在の4～8桁)をお客様ご自身で設定していただきますので、2回目以降のログインは暗証番号ではなくログインパスワードで行います。

* 暗証番号・ログインパスワードの変更はインターネット上で可能です。暗証番号・ログインパスワードをお忘れになった場合はお客様窓口までご連絡下さい。

Q 総合取引申込書に記入した振込先指定口座と定期積立プラン申込書の引落口座とはどう違うの？

A 振込先指定口座 お持ちの投資信託をインターネットもしくはお電話で売付した場合、解約代金が振込まれる口座になります。

定期積立引落口座 毎月一定金額の投資信託を買付けるご資金を自動引落しする口座になります。

* 両方同じ金融機関をご指定いただくことも可能ですが、**ゆうちょ銀行は振込先指定口座にはご指定いただけません**のでご注意ください。

* 変更される場合はそれぞれ書類が必要となりますので、お客様窓口もしくはインターネットで資料をご請求下さい。

<お問合せ先> セゾン投信お客様窓口

TEL: 03-3988-8668 (9:00～17:00 土日祝、年末年始を除く)

FAX: 03-3988-8673

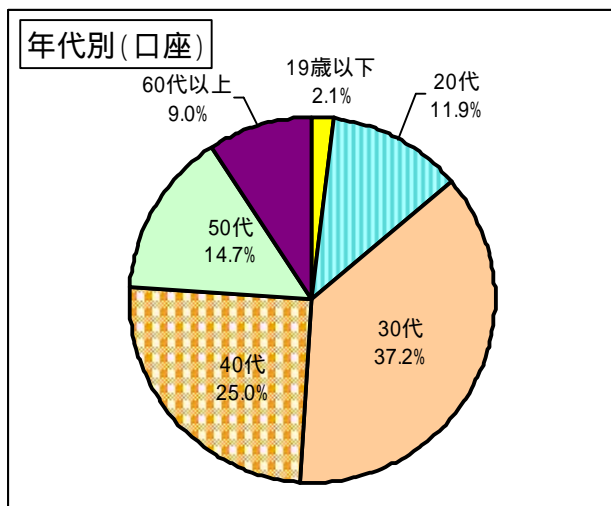
買付・解約 受付不可日のお知らせ(2009年8月5日～10月末日)

下記は2009年8月5日現在の当社取扱いファンドの休日(海外休日等)の情報です。当該海外休日等は日本の営業日の場合でも、信託約款に定める申込不可日としてご注文を受付することができません。当該海外休日等にいただいたご注文は、「翌営業日」を注文日として承ります。

下記は信頼できると思われる資料に基づいて作成されていますが、その正確さや完全さに対する責任を当社が負うものではありません。各地の休業日は都合により変更されることがあり、下記もこれを反映すべく予告なしに変更される場合がありますので予めご了承下さい。

セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	9/7(月) 10/26(月)
セゾン資産形成の達人ファンド	8/31(月) 9/7(月) 10/26(月)

セゾン投信 会員数(2009年7月末日) 34,539 口座



TOPICS:

当社に口座をお持ちの方は、今月430名増加いたしました。

続々と口座開設のお申し込みをいただけることに毎日感謝しております。

定期積立プランのご利用も引き続き全口座の6割を超える方々にご利用いただいています。

併せまして、当社ホームページの定期積立プランページをリニューアルいたしました。

当社が考えるサービスのメリットをまとめておりますので、是非ご覧下さい。

【特別セミナー情報！】

～世界に本気で目を向けること。それは、新しい時代への新しいヒント～

世界に目を向けると資産運用は100倍楽しい！

100年に1度と言われる金融危機が、私たち日本人に考え直すチャンスを与えてくれた！

未曾有の金融危機は、欧米型の株主利益のみを追求する経営や、短期利益を追求するファンド資本主義という強欲が発端となり起こりました。これからの投資に必要とされているものは何なのでしょう？系のよ様に絡み合ったグローバル経済。投資においてもビジネスにおいても、私たち日本人が世界に目を向けずして生き残っていくことは難しくなっていくでしょう。混迷する世界経済のゆくえや、景気後退に負けない運用を「長期投資の作法」という観点で。また投資を行う上で最終的に避けては通れない道、相続の実態などのお話を伺いましょう。

講師には、中東各国を数十回に渡り訪問し視察してきた石田和靖氏。「相続はおそろしい」の著者で、恐ろしい相続の現場を何度も目の当たりにしてきた、公認会計士の平林亮子氏。そして、長期国際分散投資の重要性や貢献性を解りやすく伝える、セゾン投信代表取締役の中野晴啓氏。このちょっと異質な組み合わせの3名がみなさんにワクワクドキドキのお話をします。

日時:	2009年9月12日(土) 14:00～17:00 (受付開始 13:30)
定員:	230名 (先着順ですのでお早めに)
参加費:	無料
会場:	女性と仕事の未来館 東京都港区芝5-35-3 (JR 田町駅三田口徒歩3分、地下鉄三田駅A1出口徒歩1分) 地図
内容:	<u>第1部 基調講演</u> ・石田 和靖氏 (株式会社ザ・スリービー 代表取締役) 「世界はどう変わる? ～世界を見てきた私が2009年に感じること～」 ・平林 亮子氏(公認会計士) 「外国企業の決算書で海外のビジネスを読み解く！」 ・中野 晴啓 (セゾン投信社長) 「長期投資で世界を感じよう！」 <u>第2部 トークセッション&質疑応答</u> スピーカー:石田和靖氏 × 平林亮子氏 × 中野晴啓氏 対談テーマ「これからニッポンってどうなのよ?!」
講師プロフィール (講演順):	石田 和靖 (いしだ かずやす)  株式会社ザ・スリービー代表取締役/ワールドインベスターズ.TV 総合プロデューサー。香港・湾岸諸国などの金融機関、企業などに太いパイプを持つ。海外投資専門チャンネル「ワールドインベスターズ.TV」、SNS「ワールドインベスターズ」など、海外投資及び国際理解教育に関するメディアを企画・運営。著書に「オイルマネーの力」(アスキー新書)など海外に関する書籍多数。テレビ・ラジオ出演、雑誌連載多数。 平林 亮子 (ひらばやし りょうこ)  公認会計士・平林公認会計士事務所所長/女性士業プロジェクト SophiaNet プロデューサー。1996年お茶の水女子大学3年在学時に公認会計士2次試験に合格。在学中から太田昭和監査法人(現新日本監査法人)に勤務し、国内企業の監査に多数携わる。2000年公認会計士3次試験に合格すると同時に独立。現在は経営コンサルタントとして活躍する一方、大学、セミナー、企業研修等で講師も務める。著書に「相続はおそろしい」など。 中野 晴啓 (なかの はるひろ)  セゾン投信株式会社代表取締役社長/1987年西武クレジット(現クレディセゾン)入社。関連会社資金運用部にて自己勘定の運用担当者として債券のポフォリオ運用を手がけた後、投資顧問事業を立上げ海外契約資産等の運用助言を行う。さわかみ投信、バンガードグループとの提携に向け粘り強く交渉を続け、2006年セゾン投信を設立、2007年3月に両社のファンドを組入れた投資信託を2本設定。
お申し込み・ お問い合わせ:	セゾン投信株式会社 http://www.saison-am.co.jp 「セミナー情報」をご覧ください。 お客様窓口 TEL03-3988-8668 (9:00～17:00 土日祝、年末年始除く)

セゾン投信の素顔

ここではセゾン投信のメンバーが日々感じたり考えたりしていることを紹介しています。熱い思いを抱いて働いている私たちの人となりを少しでも感じていただければ幸いです。

「南国土佐」

東京は梅雨真っ只中の7月初旬、高知でのセミナーに当社スタッフとして参加させていただきました。初めて降り立った高知は、なだらかな山々に囲まれた、緑豊かな美しいところでした。宿泊したホテルの最上階からは太平洋が。土佐生まれのあの有名な偉人たちにもこの海は広く、世界は大きく果てしないものに見えたことでしょうか。セミナー担当者様やご参加くださったお客様の温かさや真摯な思いに触れ、当社は多くの方々に支えられているのだということをあらためて感じました。当社は今後も全国各地でセミナーを開催していく予定ですので、皆様も是非足を運んでみてください。それにしても高知、今度はプライベートで訪れたいと思います。土佐鰹も食べたいし！

企画業務部 小野寺 明子

「ゴルフ」

先日久しぶりにゴルフへ行ってきました。週1回のレッスンは欠かさないものの、コースへ出るのは約2年ぶりでした。天候にも恵まれ、レッスンで学んだ事を生かし、前回よりはスコアはアップしたものの、池やバンカーに苦戦しながら、なんとか18ホール回ることが出来ました。

帰りに、ふと「ゴルフも投資と似ているな」と思いました。コースに出る事(投資を実践する)こそゴルフであって、屋内のレッスン(セミナーや書籍等での知識取得)だけでは学べない事もたくさんあると。コースに出れば、屋内のレッスン場には無い池やバンカーもあり、また突然予想外の雨に見舞われる事もあるかもしれません。しかし、実践で色々な失敗を繰り返し、バンカーからの抜け出し方、そもそもバンカーへ入らない回避方法等をコースとレッスンとで併用し、“ナイスショット”へ向かう事が大切だなと感じました。

宮里藍さんの全米ツアー初優勝のニュースを見ながら、「これからもレッスンは欠かさず、頻繁にコースに出て実践ゴルフを楽しみたい!」と思いました。

企画業務部 奥園 忍

「日本の未来」

先日「Reading-Lab」という読書朝食会に、ひふみ投信の藤野さんと一緒にゲストで呼んでいただきました。50人程の若い人たちの集まりでしたが、会場に入るや笑顔とワクワク感の熱気、ふたりのトークへの熱心で真剣な姿勢、そして全員の強烈な目ヂカラを感じ、藤野さん共々清々しい感動を覚えました。

自ら行動し、他者や社会への旺盛な好奇心を持って、自分の思いを発信し合う若い生活者たち、日本の未来は我々が築いて行く!元気をもらい思いを新たにしました。

中野 晴啓

当社のファンドに係るリスクについて

当社の運用、販売するファンド（以下、当ファンド）はファンド・オブ・ファンズであり、主として投資信託証券に投資を行います。当ファンドは、株式や公社債を実質的な主要投資対象としており、株式や公社債の投資に係る価格変動リスクを伴います。一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、当ファンドはその影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また当ファンドは外貨建資産に投資し、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

したがって、ご投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。

当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「価格変動リスク」や「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」などがあります。

詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

当社のファンドに係る費用について

お客様には以下の費用をご負担いただきます。

<セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド>

申込時に係る費用

申込手数料はかかりません。

解約時に係る費用

解約手数料はかかりません。なお、解約受付日の翌々営業日の基準価額に対して0.1%の信託財産留保額が控除されます。

保管期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬

ファンドの純資産総額に年0.4935%（税抜0.47%）の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的に受益者の方にご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年0.77%±0.02%（概算）となります。

その他費用

信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用（有価証券の売買の際に発生する手数料や、有価証券の保管に要する費用等を含む）、監査報酬（消費税含む）、立替金の利息等が信託財産の中から差し引かれます。なお、当該その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に計算方法、上限額等を示すことが出来ません。

詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

<セゾン資産形成の達人ファンド>

申込時に係る費用

申込手数料はかかりません。

解約時に係る費用

解約手数料はかかりません。なお、解約受付日の翌々営業日の基準価額に対して0.1%の信託財産留保額が控除されます。

保管期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬

ファンドの純資産総額に年0.567%（税抜0.54%）の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的に受益者の方にご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年1.3%±0.2%（概算）となります。

その他費用

信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用（有価証券の売買の際に発生する手数料や、有価証券の保管に要する費用等を含む）、監査報酬（消費税含む）、立替金の利息等が信託財産の中から差し引かれます。なお、当該その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に計算方法、上限額等を示すことが出来ません。

詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。